

日本ヨットマッチレース協会（JYMA）07年度定期総会 議事録（議長 今津浩平）

08年02月16日（土）17：00～

葉山新港2階A会議室にて

1) 出席者と定足数の確認

成立

☆スキッパー会員出席者：7名

戸谷壽男、中村 匠、長堀裕樹、村越俊介、紙 聡、庄崎賀絵、星野ひろみ

☆スキッパー会員委任状：8枚

横山 浩、玉山稔章、白山陽一、星野啓示、前田康子、坂本 亘

井川幸恵、進藤雄介

07年度のスキッパー会員総数は20名。

出席者7、委任状8 = 15

スキッパー会員総数の1/3以上を満たすので、総会は成立する。

☆その他出席者：

田中正昭アンパイア、今津、伊藝、齊藤愛、本吉、記内、村越、根来、荒川

2) 07年度総括報告（戸谷壽男 JYMA会長）

年初の理事会、総会で定めた方針に則って、実りある活動ができた。

広報活動も功を奏し、参加選手数が増え、マッチレースに対する関心は高まっている。

会計も正常化している。スポンサーの獲得も徐々にうまくいきつつある。

全日本アジアパシフィックを含む各レースイベントの成功、観戦型スタイルの定着化等、全体的に良い方向に進んでいる。

3) 理事の選任

08年度の理事会を以下の通りとする。

承認

名誉会長 小田切満寿夫

会長 戸谷壽男

副会長 一木正治

理事 川崎芳徳、影山勝巳、今津浩平、長堀信一、伊藝徳雄  
原 健、田代和史、庄崎賀絵（新任）

会計監査役 川崎芳徳（理事と兼任）

退任 稲葉健太、稲葉高広、星野ひろみ

4) 07年度会計報告及び08年度予算案 (田代和史) 承認  
会計報告、予算案は、別紙参照。

5) 08年度方針説明 (戸谷 JYMA会長)  
・新規参入策の維持～継続  
・ユースセーラーの発掘と育成  
・2012ロンドン五輪に向けて、女子選手(女子チーム)の育成  
・レースイベントコンセプトの明確化とそれに合わせた運営努力の推進  
・ローカルイベントの活性化と促進

6) JYMA会員規約の改正 (今津浩平) 承認  
新旧対比表を配布して、主な改正点について主旨を含めて説明。  
主な改正点は、

- ①スキッパー会員の入会金の廃止
- ②ビジター制度の新設
- ③スキッパー会員の権利の一部変更

※詳細は、別紙資料もしくは、JYMAのHPに掲載される新規約を参照のこと。

「スキッパーの議決権の大切さをJYMA理事会より各スキッパー会員に対してもっと積極的にアピールして欲しい。(中村匠氏)」との意見有り。

→ 理事会検討事項として取り扱う。

7) 08年度実施予定イベントの説明 (今津浩平)  
別紙資料を配付して、08年度に予定されているレースイベント日程と、レースの概要について説明。(ただし、各イベントの正式な日程、詳細等は、各イベントのNOR記載事項が優先する。)

「国内大会において、ISAFグレード3の大会を増やす工夫と努力をして欲しい。(中村匠氏)」との意見有り。→ 来年度の理事会検討事項として取り扱う。

8) ボランティアポイント制度の導入 理事会に一任  
昨今、各公式イベントの登竜門であり予選会でもあるNSTが狭き門となり、出場することが難しくなっている。かたや、公式戦ではお手伝いのボランティアが不足している。  
それを埋めるアイデアとして、ボランティアポイント制度のアイデアが提案された。  
これは、JYMAの公式イベントにボランティアで参加した選手に対してボーナスポ

イントを付与し、NSTで参加枠がタイトになった場合には、このボランティアポイントの多い選手を優遇する制度。

→ 伊藝理事が具体案を作成して、理事会承認をもって承認～施行する。

9) JYMA理事会からのお詫び (今津浩平)

昨年の南波誠メモリアルマッチを最後に、JYMA公式戦の成績がISAFランキングに反映されていないことについて、現状と対応状況について、JYMA理事会として、お詫びと釈明を行った。

原因は、メールシステムの不具合による(推察)。

現状、抜け落ちているすべての成績について、戸谷会長の依頼文書を添えて再送済み。

すべての成績が反映されるよう、会長名で要請中。

ただし、適時更新するというランキングの性格上、受け入れられない可能性もある。

戸谷会長として、最大限の努力をすることを約束。了承された。

08年02月16日(土) 19:40 07年度JYMA定期総会終了